

11 月 22 日：VN 指数は 3 日続伸 (VN-Index +0.30%)

- FRB の議事録の結果が不透明だったことから警戒感が残っており、VN 指数はわずかな上昇で取引を開始した。
- 不動産、建設の中小型株が買われたことから、その後は徐々に上昇していった。
- しかし、その後は買いが集まらず、指数は下げに転じた。
- 午後に入っても売りが続いていた。しかし、取引終了間際に大きな買いが入り、指数はなんとか続伸して取引を終えた。
- まちまちの展開となっており、263 銘柄が上昇、220 銘柄が下落、93 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は再び急増し、売買代金は 20.2 兆ドン (+35.5%) となった。

VN30 指数はほぼ横ばい (VN-30 +0.11%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、上昇が 17 銘柄、下落が 11 銘柄、2 銘柄が変わらずと、やや買いが優勢となった。
- FPT (+1.20%)、SSI (+1.08%)、VJC (+1.50%) などが上昇。
- 一方、下落幅が大きかった銘柄は MWG (-2.69%)、VIC (-1.41%) が挙げられる。

セクター・個別株の動き

- NVL (+6.77%) がストップ高。同社はラムドン省と 100 億ドル規模のプロジェクト開発について議論するという報道が材料視された。
- MWG (-2.69%) はダイヤモンド ETF から除外されるという懸念によって売られている。この場合、同指数連動の ETF からの売りを引き起こす可能性がある。
- 外国人投資家は 7,109 億ドンの売り越しとなった。個別銘柄では VPB が大きく売られた。一方、STB は大きく売り越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。